

イベント

萩（離島含む）エリア

萩市への里帰りは32年ぶり！

発信したい情報

「大井天頂山古墳出土遺物 萩市里帰展示」

理由

萩の歴史は大井から始まった！
現在の萩市大井地区にあたる一帯は、弥生から室町時代の年以上に1500わたって、常に萩の中心地だったところです。中でも萩市最古の古墳「天頂山古墳」（古墳時代前期末?中期初頭-西暦400年前後）は、平成3（1999）年に発掘調査が行われ、?斜縁（しゃえん）青銅鏡?鉄剣?鉄刀?鉄?（てつやりがんな）等の破片が出土しました。当時の“権威の象徴”である「青銅鏡」を所有していたことから、首長の墓と考えられています。
上記遺物を含む計11点（山口県埋蔵文化財センター所蔵）が、32年ぶりに萩へ里帰りし、大井公民館で展示されます。この機会にぜひご覧ください。

詳細情報

期間：令和5年7月31日（月）?9月10日（日）
9時?16時（無料・事前申込不要）
※土・日・祝日は、大井公民館宿直にお申し出ください
場所：大井公民館2階 地域学習室
（萩市大井1447番地2）
TEL 0838-28-0213

（情報は2024年3月17日現在のものです）